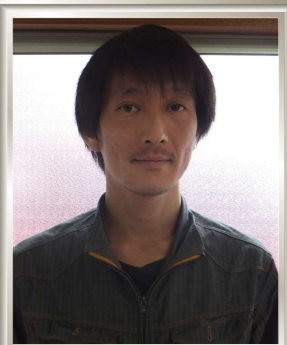


7月度新入会員のご紹介



県西支部
山田 大地さん
(株)金子製鉄所



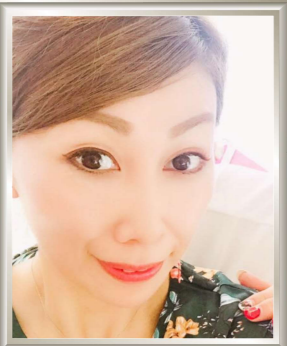
ドラゴン支部
山崎 伸也さん
(有)Lives
代表取締役



水戸支部
谷口 佳津枝さん
(株)大河技研
パソコンアカデミーステップ
代表取締役



水戸支部
草間 優也さん
(株)コンライズ
代表取締役



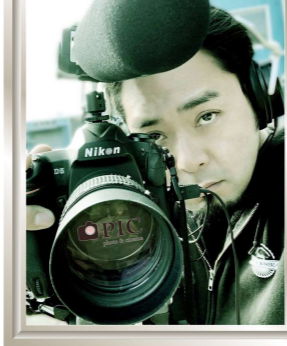
水戸支部
早川 由美子さん
トータルビューティー
Luna オーナー



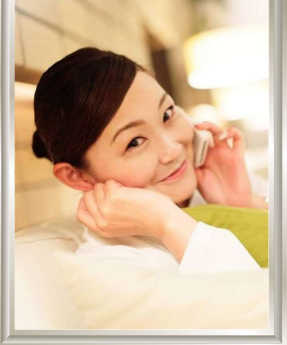
水戸支部
河原井 美冴さん
メナード化粧品
リコベラメンテ 代表



水戸支部
高橋 啓介さん
建築工房アーテック
代表



水戸支部
平山 晋太郎さん
(株)PIC
代表取締役



水戸支部
高岡 裕子さん
(有)トツカフローリスト
専務取締役

8月理事会承認時点
会員数 313名
会員は辞書の1ページ!

No.278号 2019年8月31日

DOYU IBARAKI



発行:茨城県中小企業家同友会
〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階
Tel:029-243-8230
Fax:029-243-7225
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

2019年度幹部社員研修会 第4講

2019年7月26日(金) 18:00~



今年度の幹部社員研修会も折り返しとなる第4講が水戸からつくばへ会場を移し、つくば市役所コミュニティ棟で開催されました。第4講では、第3講の課題を深堀し、自社の現状の課題の抽出、課題解決に向けた方針を、グループごとの意見交換を通して学び合いました。同期との課題の共有を通して、「異業種ではあるが共通の課題を持っていることに気づかされた」「経営者を支える幹部として自分に何が出来るのか、何をしなくてはならないのかを考えることが出来た」など熱いディスカッションが交わされました。9月の実践計画発表に向けて、次回は経営計画の立て方を学び合います。

第8回いばらき中小企業経営フォーラム

IBARAKI IN HITACHI FORUM 2019
第8回 いばらき中小企業経営フォーラム
「楽しい」ことをするのではなく、
ゆげ遊戯三昧
TRY TO LEARN
すること自体を「楽しむ」。

☆分科会 13:30~16:30 ホテルテラスザスクエア日立

- 第1分科会 プレない指針が経営のプロテイン~強靱な組織づくり~
岩佐 英明さん (株)シリアスフィットネス 代表取締役
- 第2分科会 あなたに逢えて本当に良かった~人は人で育たない~
宇田川 真由美さん (株)あおば 代表取締役
- 第3分科会 経営者としてどこを目指すか~はじまりは「経営はかがく」~
丹野 和良さん 日立ユニオンデンタル(株) 代表取締役

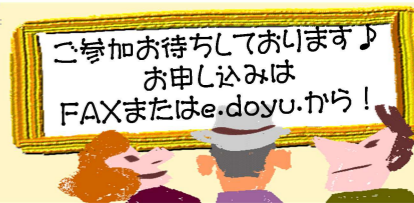
☆全体会・基調講演 17:00~19:00 日立シビックセンター天球劇場

基調講演 地域に根ざす中小企業の在り方
~生まれ育った場所には100倍返し~
渡部 明雄さん アース建設(株) 取締役会長

☆懇親会 19:30~21:30 ホテルテラスザスクエア日立

11月 **チェック**

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



7月の例会報告

日立支部

7月3日(水) 日立シビックセンターにて
やるかやらないか、人生はシンプルにその2つ
～28歳青年経営者の決意～

報告者:和田 昂憲さん Tadaima Coffee



日立支部7月例会は、ゲスト報告者として、Tadaima Coffeeの和田昂憲さんを迎えて開催しました。和田さんは、コーヒーをきっかけに街の人と繋がり、地域住民との交流や企業とのコラボ、学童保育、養護施設のお手伝い、社会貢献にも手掛けている青年経営者です。また、「Hitachifrogs」という世界と茨城をつなぐグローバル志向の若手イノベーター一人財を発掘・育成する活動に情熱をかけています。和田さんは、就職で挫折し、心も病んでしまい、沖縄の離島へ渡りました。当時は出世しか頭になかった和田さんが、仕事で挫折したことで、ありのままの自分であること、そんな自分を受け入れてくれる家族や地元の友人の存在に改めて気づけたことが今の和田さんの原動力になっているのではないかと感じました。事業定義にある、「『ただいま』と言いたくなる場所をつくるお手伝いをする」は、一旦地元を離れた和田さんだからこそそのものだと思えました。

「やっぱりコーヒーが好きなんですか?」という質問に「好きというより、無くてはならないものです」という和田さんの答えを聞いて、私の仕事も誰かにとって「無くてはならないもの」にならないといけないと感じました。中小企業は地域と共に生きていて切り離せない関係です。それぞれの企業が地域にとってなくてはならない企業になれば地域が元気になり、企業も継続することが出来る。改めて自社と地域との関わりを考える貴重な例会となりました。

(レポート:五来 美奈さん)

水戸支部

7月24日(水) 茨城県総合福祉会館にて
反発から覚悟へ、そして使命として
～介護業界の闇から将来の夢まですべてお話します～

報告者:山野 英治さん (株)ライフサポート山野 代表取締役



水戸支部7月例会は(株)ライフサポート山野の山野英治さんに報告をいただきました。父親から託された介護事業、当初は「なぜ自分が」と反発していた山野さん。とにかく目の前の利用者さん、スタッフとのやり取りに追われる日々の中、経営者としての仕事はほとんど出来ていなかったと言います。同友会で経営指針成文化セミナーを受講し、経営者としての責任は何か、家業から企業へ組織化を図るにはどうすれば良いかを必死で模索し、経営指針を創り上げ、経営者としての覚悟を決めました。会社、社員、そして自分と同じ中小の介護事業者を守ることが使命と話す山野さんの姿からは、熱意と使命感を感じました。山野さんの経営体験実践報告、そしてグループ討論を通して、「自社の使命とは何か?」を考え、その使命を果たすために経営者として何が出来るかを改めて振り返る機会となりました。

(レポート:山崎 勝弘さん)

南西支部

7月23日(火) 茨城県県南生涯学習センターにて
～未知なる世界での冒険を成功へと導くもの～
ビジョンと情熱が未来を切り開く

報告者:青木 恵之さん (有)日青工業 専務取締役



南西支部では7月23日(火)に土浦市の茨城県県南生涯学習センターにてドラゴン支部長、青木恵之さんを報告者としてお招きし、7月例会が行われました。青木さんは、ビジョンを描くことの大切さ、そして本来ないはずの「壁」を作っているのは自分である。自分たちのビジネスの本質をつかみ「時代の一步先」に出てチャレンジし続けることこそ現在の経営者に求められていることであると報告されました。参加者にとって勇気と希望を、そして沢山の「気づき」を得ることのできる例会となりました。

(レポート:須藤 利明さん)

ドラゴン支部

7月11日(木) つくば市役所コミュニティ棟にて
個の成長が日本を変える
報告者:古田 佳苗さん タイガーモブ(株)
海外インターンシップ事業統轄



「次世代リーダーの創出」を使命に海外インターン事業を行うタイガーモブは設立わずか3年。しかし特筆すべきは会社のビジョンやミッションが浸透しているだけでなく、社員一人一人が明確な「セルフミッション」を掲げ日々行動していることです。古田さんは在学中のインターンでインドに渡り、衝撃的な刺激を受け心に火が付き、「着火と繋がり創る!」という彼女のセルフミッションは、まさに彼女自身の在り方を表現しています。仕事をとおした自己表現と社会に対する貢献、「生きる意味」と「働く意味」が明確であること力強さを感じた素晴らしい報告でした。ディスカッションでは個の成長や教育に関して活発な意見が交わされました。未来を切り拓く力は本来誰も持っています。私達は事業活動を通じて「個」の成長を創る使命があり、そこで必要なのは「乗り越える力」の養い方であると感じた意義ある例会でした。

(レポート:青木 恵之さん)

青年部(県西支部)

熊本青全交第11分科会報告者
プレ報告



7月29日(月) つくば市役所コミュニティ棟にて
自ら挑戦する社員が育った理由～「バカ社長」が気付いた経営観～
報告者:原 周作さん 東京魚類容器(株) 代表取締役

過日、7月29日(月)つくば市において青年部7月例会が行われました。報告者に東京同友会会員で東京魚類容器株式会社の原周作さんをお招きし、「社員が輝く企業づくり」についてご報告いただきました。原さんは入社当初から社員と衝突し、その確執に悩まされ続けました。ある時、創業者であるおじいさんの日記と出逢い、おじいさんも自分と同じような境遇にあったことを知ります。そのような時、同友会に入会、経営指針を学ぶ中で社員や家族への感謝が足りてないことに気づかされ、純粋な心で社員や家族と向き合い、共に学び合い実践することがお互いを深め合い、信頼できる間柄になっていくとの報告でした。

9月の青全交熊本のプレとなった例会です。本番では11分科会でお待ちしております。

(レポート:八巻 大介さん)

県央海浜支部・経営者の基礎講座第1講



7月12日(金)ワークプラザ勝田にて
進化版 今さら聞けない社長のさん・す・う
報告者:阿久津 隆男さん (株)ソフナーズ 代表取締役

2019年度経営者の基礎講座第1講が県央海浜支部と共催して、ひたちなか市のワークプラザ勝田で開催されました。「社長のさんすうPART3」と題して、県央海浜支部長である(株)ソフナーズの阿久津隆男さんを先生として、昨年のプレ会計セミナー同様、貸借対照表と損益計算書の読み方、それを使った財務分析、そして損益分岐点売上高の求め方を学びました。

税理士の先生に全てを丸投げするのではなく、自社の現状を把握し、課題を明確にして、どのように課題を解決していくかの計画を立てるためにも、社長自身が数字を理解することが重要であることを改めて考える機会となりました。

第2講からはプロの講師陣から学ぶ講座がスタートします。第2講は9月9日(月)茨城県総合福祉会館にて、財務会計、茨城同友会代表理事である増山会計事務所の増山英和先生から、自社の経営状況を会計で「見える化」し、会計で会社を強くして、良い会社を作る方法を学びます!ぜひご参加ください!!

(レポート:事務局)

